

就学前の子どもをもつ保護者さま

　子ども・子育て、若者に関する市民意向調査

【調査ご協力のお願い】

日頃から本市の子どもにやさしいまちづくりの推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、「（仮称）豊田市こども・若者総合計画（第４次豊田市子ども総合計画）」※の策定を進めております。

この調査は、市内の様々な地区ごとに無作為に選んだ**【就学前の子どもをもつ保護者の方】**に対し、市民の皆さまの子育て支援に関する状況やご要望・ご意見などを把握させていただきたく、市民意向調査を実施するものです。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※「（仮称）豊田市こども・若者総合計画（第４次豊田市子ども総合計画）」は、豊田市子ども条例及び国のこども基本法等に基づく、本市の子ども施策に関する行動計画です（５年ごとに見直しを行います）。

※ご回答いただいた調査内容は、市、県および国の子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

豊田市長　太田　稔彦

**【回答方法と回答期限】**

|  |
| --- |
| **１．インターネットでご回答いただく場合**① パソコンやスマートフォンなどでURLを入力するか、二次元コードを 読み込み、調査画面にアクセスしてください。**URL：https://www16.webcas.net/form/pub/toyota-survey/toyotasurvey\_01**② 以下のＩＤ・PWをご入力し、ログインしてください。**ID：＊＊＊＊＊＊　PW：＊＊＊＊＊＊**※このＩＤ・PWは、インターネット回答用のみに使用するものであり、回答者個人を特定するものではありません。※なりすましによる回答を防ぐため、ＩＤ・PWは他の人に教えないでください。③ 最後までご入力が完了しましたら、【送信】をクリックしていただければ、アンケートは終了となります。**２．調査票でご回答いただく場合**① この調査票に直接ご記入ください。② 同封の返信用封筒に入れて封をし、ポストへ投函してください。**回答期限：令和５年11月３日（金）** |

**【ご回答に当たってのお願い】**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １．特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さまについてご回答ください。２．設問によっては、回答の必要がない場合がありますので、そのときは、次の設問にお進みください。３．ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施主体・問い合わせ先 | 豊田市 こども・若者部　こども・若者政策課　　担当：矢藤、渡邉電話：0565-34-6630　 FAX：0565-34-6938 |
| 調査実施機関 | 株式会社 創建 |

 |

１．封筒の宛名のお子さまとご家族の状況についてお伺いします。

問１　お住まいの地区１つに○をつけてください。地区がわからないときは、町名をご記入ください。
ご参考に、地区名の後の（　　）内に、その地区を学区とする中学校を記しています。

|  |  |
| --- | --- |
| １．挙母地区（崇化館、朝日丘、豊南、梅坪台、逢妻、浄水）２．高橋地区（高橋、美里、益富）３．上郷地区（上郷、末野原）４．高岡地区（高岡、竜神、若園、前林）５．猿投地区（保見、猿投、猿投台、石野、井郷）６．松平地区（松平） | ７．藤岡地区（藤岡、藤岡南）８．小原地区（小原）９．足助地区（足助）10．下山地区（下山）11．旭地区（旭）12．稲武地区（稲武） |
| 地区がわからないときは町名を記入（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問２　宛名のお子さまの生年月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

|  |
| --- |
| 　西暦　□□□□年　□□月生まれ |

問３　宛名のお子さまのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さまを含めた人数を□内に数字でご記入ください。２人以上のお子さまがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

|  |
| --- |
| 　きょうだい数　□人　　　　末子の生年月　西暦　□□□□年　□□月生まれ |

問3-1 問３で「きょうだい数　１人」と回答した方にうかがいます。

子どもは２人以上欲しいですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

　１．欲しい ⇒ 問４へ ２．欲しくない ⇒ 問3-2へ ３．どちらでもない ⇒ 問3-2へ

問3-2 問3-1で「２．欲しくない」「３.どちらでもない」と回答した方にうかがいます。

その理由は何ですか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

　１．時間的な自由が制約されるから

　２．経済的な自由が制約されるから

　３．経済的（資金や給与）に自信がないから

　４．経済的以外の理由で、育てる自信がないから（例：愛情が持てない）

　５．住環境の選択肢が制限されるから

　６．仕事、キャリアが中断するから

　７．身体的（年齢等を含む）に子どもを持つことが難しいから

　８．相手（夫もしくは妻）が子どもを２人以上欲しくないから

　９．特に理由はない

問４　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さまからみた関係でお答えください。
あてはまるもの１つに○をつけてください。

　１．母親　　　　　　　　　 ２．父親　　　　　　　　　 ３．その他（　　　　　　　　　　）

問５　この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまるもの１つに
○をつけてください。

　１．配偶者がいる ２．配偶者はいない

問６　宛名のお子さまの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さまからみた関係であてはまるもの１つに○をつけてください。

|  |
| --- |
| 　１．父母ともに　　２．主に母親　　 ３．主に父親　　 ４．主に祖父母　　５．その他（　　　　　　） |

問７　あなたのご家庭の全員の収入を合わせた「世帯の収入」を教えてください。なお、単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。あてはまるもの１つに○をつけてください。

※収入とは、勤労収入（パート・アルバイトを含む）、事業所得（自営業等）、農業所得、不動産所得、利子・配当金、公的年金、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当）、個人年金、出稼ぎなどによる別居親族からの仕送りなど、すべてを含めた金額です。

※世帯が生活するための収入として、父親や母親の勤労収入（パート収入含む）、祖父母の年金など、複数の収入源がある世帯は、すべての方の収入のおおよその合計額を教えてください。

　１．100万円未満 ５．400～600万円未満

　２．100～200万円未満 ６．600～800万円未満

　３．200～300万円未満 ７．800～1,000万円未満

　４．300～400万円未満 ８．1,000万円以上

２．子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします。

問８　日頃、宛名のお子さまをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

　２．緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる

　３．日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる

　４．緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

　５．いずれもいない

問９　宛名のお子さまの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

　１．いる／ある　⇒問９-1へ ２．ない　⇒問10へ

問9-1　問９で「１．いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さまの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．祖父母等の親族 ７．民生委員・児童委員

　２．友人や知人 ８．かかりつけの医師

　３．近所の人 ９．市の子育て関連担当窓口

　４．子育て支援施設（子育て支援センターなど） 10．とよた急病・子育てコール２４（育救さんコール）

　５．保健所・保健センター（健診等） 11．その他（ ）

　６．こども園 ・ 幼稚園等

問10　あなたが産後に受けたい（受けたかった）サポートは何ですか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

　１．宿泊、通所ケア ５．育児相談

　２．ヘルパーサービス（家事） ６．料理（宅配含）

　３．授乳相談、乳房マッサージ ７．上の子の世話

　４．発育発達チェック ８．その他（ ）

問11　出産後お子さん（複数いらっしゃる場合は末子）が１歳までの間で困りごとがありましたか。
あてはまるものすべてに〇をつけてください。

　１．産婦の健康（睡眠不足）、産婦の健康管理 ７．育児の仕方（沐浴、おむつ交換）

　２．産婦の健康（疲労、腰痛、肩こり等） ８．こどもの健康（発熱、湿疹、便秘等）

　３．産婦の健康（イライラ、不安等） ９．家事（料理、清掃等）

　４．母乳トラブル 10．上の子の世話

　５．育児の仕方（授乳、離乳食） 11．その他（ ）

　６．育児の仕方（泣き止ませ方、あやし方）

問12　あなたは、子ども・子育て、若者などに関する相談窓口を利用したことはありますか。あてはまるもの１つに〇をつけてください。

※相談窓口とは、こども発達センター、青少年相談センター（パルクとよた）、子どもの権利相談室（こことよ）、
若者サポートステーションなどを指します。

　１．ある ⇒問12-1へ ２．ない ⇒問13へ

問12-1　問12で「１.ある」に○をつけた方にうかがいます。

どの相談窓口を利用すれば良いか、わかりづらいと感じたことはありますか。あてはまるもの
１つに〇をつけてください。

　１．ある ２．ない

問13　（調査に回答されている方ご本人がお答えください。）自分とパートナー（妻や夫）の育児への携わり方のうち、自分の家庭の状況に近いものはどれですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

　１．ほとんどすべて自分が携わっている。

　２．どちらかといえば自分が携わっている。

　３．どちらも同じ割合で携わっている。

　４．どちらかといえばパートナーが携わっている。

　５．ほとんどすべてパートナーが携わっている。

　６．パートナーはいない。

 問13-1　調査にご回答されている方のパートナー（妻や夫）が回答してください。）自分とパートナーの育児への携わり方のうち、自分の家庭の状況に近いものはどれですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

　１．ほとんどすべて自分が携わっている。

　２．どちらかといえば自分が携わっている。

　３．どちらも同じ割合で携わっている。

　４．どちらかといえばパートナーが携わっている。

　５．ほとんどすべてパートナーが携わっている。

問14　子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

３．宛名のお子さまの保護者の就労状況についてお伺いします。

#### 問15　宛名のお子さまの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

**（1）母親　【父子家庭の場合は記入は不要です】　あてはまるもの１つに○をつけてください。**

　１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、
 産休・育休・介護休業中ではない

**⇒**　(1)-1へ

**⇒**　(2)へ

　2．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、
 産休・育休・介護休業中 である

　３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
 産休・育休・介護休業中ではない

　4．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
 産休・育休・介護休業中である

　5．以前は就労していたが、現在は就労していない

　6．これまで就労したことがない

 （1）-1　（1）で「１.～４.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

|  |
| --- |
| 　　　　　　１週当たり　□日　　　　　　　　　１日当たり　□□時間 |

 （1）-2　（1）で「１.～４.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず　（例）08時～18時　のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

|  |
| --- |
| 　　　　　　家を出る時間　□□時　　　　　　帰宅時間　□□時 |

**（2）父親　【母子家庭の場合は記入は不要です】　あてはまるもの１つに○をつけてください。**

　１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、
 産休・育休・介護休業中ではない

**⇒**　(2)-1へ

**⇒**　問17へ

　２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、
 産休・育休・介護休業中 である

　３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
 産休・育休・介護休業中ではない

　4．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
 産休・育休・介護休業中である

　5．以前は就労していたが、現在は就労していない

　6．これまで就労したことがない

（2）-1　（2）で「１.～４.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

|  |
| --- |
| 　　　　　　１週当たり　□日　　　　　　　　　１日当たり　□□時間 |

（2）-2　（2）で「１.～４.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず　（例）08時～18時　のように、24時間制でお答えください（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。

|  |
| --- |
| 　　　　　　家を出る時間　□□時　　　　　　帰宅時間　□□時 |

問16　問15の（1）または（2）で「３.」「４.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問17へお進みください。

 フルタイム等への転換希望はありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

**（1）母親**

　１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある

　２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない

　３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望

　４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

**（2）父親**

　１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある

　２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない

　３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望

　４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問17　問15の（1）または（2）で「５.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「６.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。

 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ１つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

**（1）母親**

　１．子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

　２．1年より先、一番下の子どもが　□□歳になったころに就労したい

　３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい

 **希望する就労形態** ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）

 イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

 →１週当たり　□日　　　１日当たり　□□時間

**（2）父親**

　１．子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

　２．1年より先、一番下の子どもが　□□歳になったころに就労したい

　３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい

 **希望する就労形態** ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）

 イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

 →１週当たり　□日　　　１日当たり　□□時間

４．宛名のお子さまの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてお伺いします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、こども園や幼稚園など、問18-1に示した事業が含まれます。

#### 問18　宛名のお子さまは現在、こども園や幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

　１．利用している　　**⇒**　問18-1へ　　　　　　　２．利用していない　　**⇒**　問18-4へ

問18-1　問18-1～問18-3は、問18で「１．利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さまは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。

 ①　「３．こども園（公立幼稚園）」に該当する園は以下の園です。

 朝日こども園、小渡こども園、高橋こども園、童子山こども園、トヨタこども園、野見こども園、
 平山こども園、山之手こども園

 ②　「５．認定こども園」に該当する園は以下の園です。

 五ケ丘大和幼稚園、井上幼稚園、うねべこども園、挙母ルーテル幼稚園、浄水松元幼稚園、寿恵野こども園、青松こども園、第二青松こども園、たかねこども園、竹村こども園、堤こども園、東海こども園、豊田聖霊幼稚園、豊田東丘幼稚園、中山松元幼稚園、名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園、林丘幼稚園、東保見こども園、保見ケ丘幼稚園、丸山こども園、みずほこども園、美山幼稚園、竜神こども園

 ③　①及び②に該当しないこども園は、「４．こども園（公立・私立の保育所）」になります。

　１．私立幼稚園（通常の就園時間の利用）

　２．私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）

　３．こども園（公立幼稚園）

　４．こども園（公立・私立の保育所）

　５．認定こども園

　６．キッズハウスとよた、ナースリーハウス（小規模保育事業）

　７．山之手こども園内「はぐはぐ」（保育ママ）

　８．ひなたぼっこ、みるみる園（事業所内保育施設）

　９．認可外保育施設・豊田市認証保育所（企業が主に従業員用に運営する施設を含む）

　10．とよたファミリー・サポート・センター（豊田市が運営する、子育ての援助を受けたい人と
 子育ての援助をしたい人がお互いに助け合う会員組織）

　11．その他（ ）

 問18-2　平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、
 希望 としてはどのくらい利用したいですか。１週当たり何日、１日当たり何時間（何時から何時
 まで）か を、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。
 時間は、必ず（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください。

**（1）現在**

　１週当たり　□日　　　　　　１日当たり　□□時間　（　□□時～　□□時）

**（2）希望**

　１週当たり　□日　　　　　　１日当たり　□□時間　（　□□時～　□□時）

 問18-3　平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として
 あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．子どもの教育や発達のため

　２．子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

　３．子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である

　４．子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

　５．子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある

　６．子育て（教育を含む）をしている方が学生である

　７．その他（ ）

 問18-4　問18で「２．利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

 利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない

　２．子どもの祖父母や親戚の人がみている

　３．近所の人や父母の友人・知人がみている

　４．利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

　５．利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

　６．利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

　７．利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

　８．子どもがまだ小さいため（○歳くらいになったら利用しようと考えている）

　９．その他（ ）

問19　すべての方にうかがいます。
あなたのお子さまは、園などで過ごす時間で、何を一番楽しみにしています（した）か。あてはまるものすべてに○をつけてください。現在利用していない方も、過去に利用していた方は回答してください。１度も利用したことが無い方は回答不要です。

　１．部屋の中での遊び ４．プール、水遊び

　２．園庭での遊び ５．遠足や運動会などの行事

　３．給食 ６．その他（ ）

問20　すべての方にうかがいます。
現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さまの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※こども園保育料（月額基本保育料）は、世帯収入に応じて設定されます。最高額は、０～２歳児37,000円、3～５歳児0円です。この他、利用に応じた延長保育料、給食費等が必要です。

（参考）

 ①　「３．こども園（公立幼稚園）」に該当する園は以下の園です。

 朝日こども園、小渡こども園、高橋こども園、童子山こども園、トヨタこども園、野見こども園、
 平山こども園、山之手こども園

 ②　「５．認定こども園」に該当する園は以下の園です。

 　五ケ丘大和幼稚園、井上幼稚園、うねべこども園、挙母ルーテル幼稚園、浄水松元幼稚園、寿恵野こども園、青松こども園、第二青松こども園、たかねこども園、竹村こども園、堤こども園、東海こども園、豊田聖霊幼稚園、豊田東丘幼稚園、中山松元幼稚園、名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園、林丘幼稚園、東保見こども園、保見ケ丘幼稚園、丸山こども園、みずほこども園、美山幼稚園、竜神こども園

 ③　①及び②に該当しないこども園は、「４．こども園（公立・私立の保育所）」になります。

　１．私立幼稚園（通常の就園時間の利用）

　２．私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）

　３．こども園（公立幼稚園）

　４．こども園（公立・私立の保育所）

　５．認定こども園

　６．キッズハウスとよた、ナースリーハウス（小規模保育事業）

　７．山之手こども園内「はぐはぐ」（保育ママ）

　８．ひなたぼっこ、みるみる園（事業所内保育施設）

　９．認可外保育施設・豊田市認証保育所（企業が主に従業員用に運営する施設を含む）

　10．とよたファミリー・サポート・センター（豊田市が運営する、子育ての援助を受けたい人と
 子育ての援助をしたい人がお互いに助け合う会員組織）

　11．その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

問20-1　問20で「１．私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「２．私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）」に○をつけ、かつ３.～11.にも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。
あてはまるもの１つに○をつけてください。

　１．はい ２．いいえ

５．宛名のお子さまの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします。

問21　宛名のお子さまは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用されていますか。（豊田市には「とよた子育て総合支援センター（あいあい）」「志賀子どもつどいの広場（ゆうゆう）」「柳川瀬子どもつどいの広場（にこにこ）」、こども園に併設した「地域子育て支援センター」があります。）次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

　１．とよた子育て総合支援センター（あいあい）

 １週当たり　□回　もしくは　１ヶ月当たり　□回程度

　２．志賀子どもつどいの広場（ゆうゆう）

 １週当たり　□回　もしくは　１ヶ月当たり　□回程度

　３．柳川瀬子どもつどいの広場（にこにこ）

 １週当たり　□回　もしくは　１ヶ月当たり　□回程度

　４．地域子育て支援センター

 （伊保・越戸・堤・渡刈・宮口・山之手・若園・足助もみじ・飯野・稲武・大草・大沼・杉本こども園に併設）

 １週当たり　□回　もしくは　１ヶ月当たり　□回程度

　５．子育てひろば（こども園で週２回程度開催）

 １週当たり　□回　もしくは　１ヶ月当たり　□回程度

　６．子育てサロン（交流館に設置）

　７．利用していない

問22　問21のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまるもの１つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

　１．利用していないが、今後利用したい

 １週当たり　□回　もしくは　１ヶ月当たり　□回程度

　２．すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

 １週当たり　更に　□回　もしくは　１ヶ月当たり　更に　□回程度

　３．新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問23　下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、Ａ～Ｃのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | Ａ．知っている | Ｂ．これまでに利用したことがある | Ｃ．今後利用したい |
| 1. パパママ教室（1stマタニティ教室）、多胎パパママ教室
 | はい | いいえ | はい | いいえ問23-1へ | はい | いいえ |
| ②産後ケア、産前産後支援事業（ヘルパー派遣） | はい | いいえ | はい | いいえ問23-2へ | はい | いいえ |
| ③育児に関する電話・訪問等での相談 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ④家庭教育に関する講座 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑤こども園や幼稚園での園庭等の開放や相談　（子育てひろば） | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑥子育て支援センター・子どもつどいの広場 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑦自治体発行の子育て支援情報誌　（豊田市子育て応援ハンドブック） | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑧とよたファミリー・サポート・センター事業 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑨子育てサロン | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑩はぐみんカード | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑪メールマガジン「すくすく・わくわくこそだて」 | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |
| ⑫豊田市公式ライン | はい | いいえ | はい | いいえ | はい | いいえ |

問23-1　①で「Ｂ．これまでに利用したことがある」で「いいえ」に○をつけた方にうかがいます。
 参加しなかった理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．教室の存在を知らなかった ５．休みの日は自分の時間にしたい

　２．仕事等忙しく時間がもてなかった ６．関心がない

　３．妊娠サポートや育児のためには仕事が休みにくい ７．その他（ ）

　４．母親が知っていればいい

問23-2　②で「Ｂ．これまでに利用したことがある」で「いいえ」に○をつけた方にうかがいます。

 利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

　１．必要を感じなかったから

　２．市外に里帰りしていたから

　３．サービスを知らなかったから

　４．受けたいと思ったが自分は対象外と思ったから（もっと困っている人が利用するものと思った）

　５．金銭的な負担を感じたから

　６．手続きが面倒

　７．家族の了承が得られない

　８．その他（ ）

問24　あなたは、子どもの託児や送迎などが必要な際に、インターネットやアプリ等によって、支援を求める人と提供できる人をマッチングするサービスを利用したことがありますか。あてはまるもの１つに○をつけ、「１．利用したことがある」方は具体的なサービス名をご記入ください。

　１．利用したことがある（具体的なサービス名： ）

　２．利用したことがない ⇒問24-1へ

問24-1　問24で「２．利用したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．そういったサービスがあることを知らなかった ４．費用が高い

　２．誰が登録しているかわからず不安 ５．個人情報の漏洩が不安

　３．ネットやアプリの利用方法がわからない ６．その他（ ）

６．宛名のお子さまの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。

問25　宛名のお子さまについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業を利用していますか。また、今後の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、こども園、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

**（1）土曜日**

|  |
| --- |
| 【現状】１．利用していない ２．ほぼ毎週利用している　　　　　　　利用している時間帯 ３．月に１～２回利用している　　　　　　　□□時から　□□時まで【今後】 １．利用する必要はない ２．ほぼ毎週利用したい　　　　　　　利用したい時間帯 ３．月に１～２回は利用したい　　　　　　　□□時から　□□時まで |

**（2）日曜・祝日**

|  |
| --- |
| 【現状】１．利用していない ２．ほぼ毎週利用している　　　　　　　利用している時間帯 ３．月に１～２回利用している　　　　　　　□□時から　□□時まで【今後】１．利用する必要はない ２．ほぼ毎週利用したい　　　　　　　利用したい時間帯 ３．月に１～２回は利用したい　　　　　　　□□時から　□□時まで |

 問25-1　問25の（1）もしくは（2）で、「３.月に１～２回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．月に数回仕事が入るため

　２．平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

　３．親族の介護や手伝いが必要なため

　４．息抜きのため

　５．その他（ ）

問26　「私立幼稚園」又は「こども園（公立幼稚園）」を利用されている方にうかがいます。

 宛名のお子さまについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時　のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

|  |
| --- |
|  １．利用する必要はない ２．休みの期間中、ほぼ毎日利用したい　　　　　利用したい時間帯 ３．休みの期間中、週に数日利用したい　　　　　　□□時から　□□時まで |

 問26-1　問26で、「３.休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．週に数回仕事が入るため

　２．買い物等の用事をまとめて済ませるため

　３．親等親族の介護や手伝いが必要なため

　４．息抜きのため

　５．その他（ ）

７．宛名のお子さまの病気の際の対応についてお伺いします。（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問27　問18で、「１．利用している」に○をつけた方にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、
問28にお進みください。

 この１年間に、宛名のお子さまが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

　１．あった ⇒　問27-１へ ２．なかった ⇒　問28へ

 問27-1　宛名のお子さまが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この １年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記 入ください（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **１年間の対処方法** | **日数** |
| ア. | 父親が休んだ | □□　日 |
| イ. | 母親が休んだ | □□　日 |
| ウ. | （同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった | □□　日 |
| エ. | 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た | □□　日 |
| オ. | 病児保育を利用した（保育所（園）で実施しているサービスを含む） | □□　日 |
| カ. | ベビーシッターを利用した | □□　日 |
| キ. | とよたファミリー・サポート・センターを利用した | □□　日 |
| ク. | 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | □□　日 |
| ケ. | その他（　　　　　　　　　　　　　　　） | □□　日 |

 問27-2　問27-1で「ア.父親が休んだ」または「イ.母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児保育を利用したい」と思われましたか。あてはまるもの１つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

問27-5へ

|  |
| --- |
| 　１．できれば病児保育を利用したい　⇒　□□日　　⇒　問27-3へ　２．利用したいとは思わない　　　　　　　　　　　　　 ⇒　問27-4へ |

 問27-3　問27-2で「１.できれば病児保育を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．他の施設（例：こども園、幼稚園等）に併設した施設で子どもを保育する事業

　２．小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

　３．地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：とよたファミリー・サポート・センター等）

　４．その他（ ）

 ⇒　問28へ

 問27-4　問27-2で「２．利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．病児を他人に看てもらうのは不安

　２．地域の事業の質に不安がある

　３．地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない

　４．利用料がかかる・高い

　５．利用料がわからない

　６．親が仕事を休んで対応する

　７．その他（ ）

 ⇒　問28へ

 問27-5　問27-1で「ウ.」から｢ケ.｣のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまるもの１つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

|  |
| --- |
| 　１．できれば仕事を休んで看たい　⇒　□□　日　　⇒　問28へ　２．休んで看ることは非常に難しい　　　　　　　　　　 ⇒　問27-6へ |

 問27-6　問27-5で「２．休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．子どもの看護を理由に休みがとれない

　２．自営業なので休めない

　３．休暇日数が足りないので休めない

　４．その他（ ）

８．宛名のお子さまの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

問28　宛名のお子さまについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまるものすべてに○をつけ、
１年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

|  |
| --- |
| **利用している事業・日数（年間）** |
| １．一時保育　　　（私用など理由を問わずにこども園などで一時的に子ども　　　　を保育する事業） | □□　日 |
| ２．私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ） | □□　日 |
| ３．とよたファミリー・サポート・センター | □□　日 |
| ４．ベビーシッター | □□　日 |
| ５．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □□　日 |
| ６．利用していない |  |

**⇒**　問28-1へ

**⇒**　問29へ

 問28-1　問28で「６．利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| １．特に利用する必要がない　　　　　　　　　　２．利用したい事業が地域にない 　　　　　３．地域の事業の質に不安がある　　　　　　　　４．地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・　　日数など）がよくない ５．利用料がかかる・高い　　　　　　　　　　　 | ６．利用料がわからない７．自分が事業の対象者になるのかどうかわからない８．事業の利用方法（手続き等）がわからない９．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問29　宛名のお子さまについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、利用したい日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

|  |  |
| --- | --- |
| １．利用したい | 計□□　日 |
|  | ア. | 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的 | □□　日 |
|  | イ. | 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院　等 | □□　日 |
|  | ウ. | 不定期の就労 | □□　日 |
|  | エ. | その他（　　　　　　　　　　　　　　　） | □□　日 |
| ２．利用したいと思わない **⇒**　問30へ |  |

 問29-1　問29で「１．利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問29の目的でお子さまを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

　１．大規模施設で子どもを保育する事業（例：こども園・幼稚園等）

　２．小規模施設で子どもを保育する事業（例：子育て支援センター等）

　３．地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：とよたファミリー・サポート・センター等）

　４．その他（ ）

問30　宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預けたいと思いますか。
短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **１年間の対処方法** | **日数** |
| １.利用したい | ア. | 冠婚葬祭 | □□　泊 |
|  | イ. | 保護者や家族の育児疲れ・不安 | □□　泊 |
|  | ウ. | 保護者や家族の病気 | □□　泊 |
|  | エ. | その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □□　泊 |
| ２．利用したいと思わない |  |

問31　現在、未就園のお子さまをもつ保護者の方にうかがいます。

現在、新たな保育サービスとして、国において「こども誰でも通園制度（仮称）」が検討されています。
制度が本格導入された場合、週に何日利用したいですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。
また、何時から何時まで利用したいですか。数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※「こども誰でも通園制度（仮称）」：現在国が検討している定期的な預かりの制度。就労など保育要件が無くても利用可能となることが想定されています。

　１．利用したいと思わない ３．２日 ⇒数字を記入後、問31-1へ

　２．１日 ⇒数字を記入後、問31-1へ ４．３日以上（日数を記入）⇒数字を記入後、問31-1へ

 利用したい時間帯　□□時から　□□時まで

問31-1　問31で「２．１日」「３．２日」「４．３日以上」に○をつけた方にうかがいます。

１か月の利用料はいくらまでなら利用したいと思いますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

 ※週１日…月５日利用想定　週２日…月１０日利用想定　週３日…月１５日利用想定

　１．５,０００円程度 ４．２０,０００円程度

　２．１０,０００円程度 ５．お金がかかるなら使わない

　３．１５,０００円程度

９．宛名のお子さんが５歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

**⇒　宛名のお子さまが**５歳未満の方は、問37へ

問32　宛名のお子さまについて、小学校低学年（１、２年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時　のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※１「放課後子供教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や交流館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。豊田市では「地域子どもの居場所づくり事業」として、地域の集会所など約40か所で実施しています。

※２「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

|  |  |
| --- | --- |
| １．自宅 | 週　□　日くらい |
| ２．祖父母宅や友人・知人宅 | 週　□　日くらい |
| ３．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週　□　日くらい |
| ４．放課後子供教室　※１ | 週　□　日くらい |
| ５．放課後児童クラブ（学童保育）　※２ | 週　□　日くらい　→下校時から□□時□□分まで |
| ６．とよたファミリー・サポート・センター | 週　□　日くらい |
| ７．その他（公民館、公園など） | 週　□　日くらい |

問33　宛名のお子さまについて、小学校中学年（３、４年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。
時間は、必ず（例）18時　のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

 ※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

|  |  |
| --- | --- |
| １．自宅 | 週　□　日くらい |
| ２．祖父母宅や友人・知人宅 | 週　□　日くらい |
| ３．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週　□　日くらい |
| ４．放課後子供教室 | 週　□　日くらい |
| ５．放課後児童クラブ（学童保育） | 週　□　日くらい　→下校時から□□時□□分まで |
| ６．とよたファミリー・サポート・センター | 週　□　日くらい |
| ７．その他（公民館、公園など） | 週　□　日くらい |

問34　宛名のお子さまについて、小学校高学年（５、６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時　のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

 ※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

|  |  |
| --- | --- |
| １．自宅 | 週　□　日くらい |
| ２．祖父母宅や友人・知人宅 | 週　□　日くらい |
| ３．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週　□　日くらい |
| ４．放課後子供教室 | 週　□　日くらい |
| ５．放課後児童クラブ（学童保育） | 週　□　日くらい　→下校時から□□時□□分まで |
| ６．とよたファミリー・サポート・センター | 週　□　日くらい |
| ７．その他（公民館、公園など） | 週　□　日くらい |

問35　問32から問34で「５．放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さまについて、土曜日と日曜日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
（1）（2）それぞれについて、あてはまるもの１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、
□内に　（例）09時～18時　のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

**（1）土曜日**

|  |
| --- |
| １．低学年（１、２年生）の間は利用したい　　　　２．中学年（３、４年生）になっても利用したい　　利用したい時間帯３．高学年（５、６年生）になっても利用したい　　□□時□□分から□□時□□分まで４．利用する必要はない |

**（2）日曜日**

|  |
| --- |
| １．低学年（１、２年生）の間は利用したい　　　　２．中学年（３、４年生）になっても利用したい　　利用したい時間帯３．高学年（５、６年生）になっても利用したい　　□□時□□分から□□時□□分まで４．利用する必要はない |

問36　宛名のお子さまについて、お子さまの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時　のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

|  |
| --- |
| １．低学年（１、２年生）の間は利用したい　　　　２．中学年（３、４年生）になっても利用したい　　利用したい時間帯３．高学年（５、６年生）になっても利用したい　　□□時□□分から□□時□□分まで４．利用する必要はない |

10．すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてお伺いします。

問37　宛名のお子さまが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまるもの１つに○をつけてください。取得していない方はその理由をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| **母親** | **父親** |
| １．働いていなかった２．取得した（取得中である）３．取得していない　　　　⇒**取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） | １．働いていなかった２．取得した（取得中である）３．取得していない⇒**取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） |

|  |
| --- |
| １．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった　　　５．昇給・昇格などが遅れそうだった２．仕事が忙しかった　　　　　　　　　　　　　　　６．収入減となり、経済的に苦しくなる３．（産休後に）仕事に早く復帰したかった　　　　 　７．こども園などに預けることができた４．仕事に戻るのが難しそうだった　　　　　　　　　８．配偶者が育児休業制度を利用した９．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった10．子育てや家事に専念するため退職した11．職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった13．育児休業を取得できることを知らなかった14．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した15．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

 問37-1　問37で「２．取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、
 問38へお進みください。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

 **（1）母親 （2）父親**

１．育児休業取得後、職場に復帰した

２．現在も育児休業中である

３．育児休業中に離職した

１．育児休業取得後、職場に復帰した

２．現在も育児休業中である

３．育児休業中に離職した

 問37-2　育児休業からは、「実際」にお子さまが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先 の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入く ださい（数字は一枠に一字）。

**（１）母親**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **実際の取得期間** | □　歳　□□ヶ月 | **希望** | □　歳　□□ヶ月 |

**（２）父親**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **実際の取得期間** | □　歳　□□ヶ月 | **希望** | □　歳　□□ヶ月 |

 問37-3　お勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが 何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

 **（1）母親 （2）父親**

|  |
| --- |
| □　歳　□□ヶ月□　歳　□□ヶ月 |

 問37-4　問37-2で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

**（1）「希望」より早く復帰した方 ※あてはまるものすべてに○をつけてください。**

**①母親**

　１．希望するこども園に入るため ４．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

　２．配偶者や家族の希望があったため ５．その他（ ）

　３．経済的な理由で早く復帰する必要があった

**②父親**

　１．希望するこども園に入るため ４．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

　２．配偶者や家族の希望があったため ５．その他（ ）

　３．経済的な理由で早く復帰する必要があった

**（2）「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまるものすべてに○をつけてください。**

**①母親**

　１．希望するこども園に入れなかったため ４．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため

　２．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため ５．子どもをみてくれる人がいなかったため

　３．配偶者や家族の希望があったため ６．その他（ ）

**②父親**

　１．希望するこども園に入れなかったため ４．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため

　２．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため ５．子どもをみてくれる人がいなかったため

　３．配偶者や家族の希望があったため ６．その他（ ）

11．ご家庭での子育てや日頃感じていることについてお伺いします。

問38　あなたは「豊田市子ども条例」「こことよ（とよた子どもの権利相談室）」について知っていますか。それぞれについて、あてはまるもの１つに○をつけてください。

※子どもの権利とは、ひとりの人間として子どもに認められる「安心して生きる権利」、「自分らしく生きる権利」、「豊かに育つ権利」、「参加する権利」などのことを言います。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 内容まで知っている | ことばだけは知っている | 知らない |
| 豊田市子ども条例※１ | １ | ２ | ３ |
| とよた子どもの権利相談室※２ | １ | ２ | ３ |

※１「豊田市子ども条例」とは、日本国憲法と子どもの権利条約（「児童の権利に関する条約」）の理念に基づき、子どもの権利を保障し、豊田市全体で子どもの育ちを支えあい、子どもが幸せに暮らすことができるまちを実現するために定めたものです。

※２「とよた子どもの権利相談室」は、子どもの権利に関する相談を受けたり、権利が侵害されたりした場合の解決をはかる専門機関です。子どものことなら大人も相談できます。（フリーダイヤル：0120-797-931）

問39　日頃の子育てについて感じていることをおうかがいします。下の８つの言葉の組み合わせそれぞれについて、太枠内に１つずつ○をつけてください（一番下の２組については、配偶者のいない方は回答不要です）。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Ａ | Ａに近い | ややＡに近い | ややＢに近い | Ｂに近い | Ｂ |
| 子育てはとても楽しい | １ | ２ | ３ | ４ | 子育てはとてもつらい |
| 子どもの成長が楽しみ | １ | ２ | ３ | ４ | 子どもの成長が楽しみではない |
| 子育てに自信がもてなくなることは特にない | １ | ２ | ３ | ４ | 子育てに自信がもてなくなることがよくある |
| 子育てが嫌になることは特にない | １ | ２ | ３ | ４ | 子育てが嫌になることがよくある |
| カッとして子どもをたたいてしまうことはない | １ | ２ | ３ | ４ | カッとして子どもをたたいてしまうことがよくある |
| ゆったりした気分で子どもと過ごせる時間がある | １ | ２ | ３ | ４ | ゆったりした気分で子どもと過ごせる時間はない |
| 配偶者は子育てに対して非常に協力的である | １ | ２ | ３ | ４ | 配偶者は子育てに対してまったく協力的でない |
| 配偶者と子どものことについてよく話す | １ | ２ | ３ | ４ | 配偶者と子どものことについてほとんど話さない |

問40　あなたは、お子さまにどのような体験をさせたいとお考えでしょうか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

　１．読書 ２．スポーツ ３．文化芸術（音楽、美術、伝統芸能など）

　４．自然体験 ５．ボランティア ６．国際交流

　７．ものづくり ８．職業体験 ９．その他（ ）

問41　子育てについて、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| １．病気や発育・発達に関すること２．食事や栄養に関すること３．育児の方法がよくわからないこと４．子どもとの接し方に自信が持てないこと５．子どもとの時間を十分にとれないこと６．話し相手や相談相手がいないこと７．仕事や自分のやりたいことが十分できないこと | ８．子どもの教育に関すること９．友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること10．登園拒否などの問題について11．その他（　　　　　　　　　　　　　　）12．特にない |

問42　子育てや子育て支援サービスに関する情報は、どのような方法で入手していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1．新聞・雑誌2．テレビ・ラジオ3．ホームページ4．フェイスブック、X（旧ツイッター）などのSNS5．メールマガジン6．『豊田市子育て応援ハンドブック』（市の冊子）7．広報とよた | 8．健診時に配布のパンフレット9．市役所や支所・出張所の窓口10．市販の子育て情報誌11．こども園・私立幼稚園12．子育て支援センター13．とよた急病・子育てコール24（育救さんコール）14．その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |

問43　子育てや子育て支援サービスに関する情報は、どのような方法で入手したいと思いますか。あてはまるもの３つまで○をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1．新聞・雑誌2．テレビ・ラジオ3．ホームページ4．フェイスブック、X（旧ツイッター）などのSNS5．メールマガジン6．『豊田市子育て応援ハンドブック』（市の冊子）7．広報とよた | 8．健診時に配布のパンフレット9．市役所や支所・出張所の窓口10．市販の子育て情報誌11．こども園・私立幼稚園12．子育て支援センター13．とよた急病・子育てコール24（育救さんコール）14．その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |

問44　豊田市は、３年前と比べて、子育てのしやすいまちになったと思いますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| １．とても子育てがしやすくなった２．少しは子育てがしやすくなった３．あまり変わらない４．やや子育てがしにくくなった | ５．非常に子育てがしにくくなった６．３年前は子どもがいなかったのでわからない７．３年前は住んでいなかったのでわからない |

問44-1　なぜそのように思われましたか。ご自由にお書きください。

問45　最後に、市の子育て支援施策に関するご意見やご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

折り曲げ

折り曲げ

折り曲げ

折り曲げ

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |



お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

●インターネットでご回答いただいた方は、11月３日(金)までに回答内容を送信してください。

●調査票でご回答いただいた方は、調査票を返信用封筒に入れて封をし、
11月３日(金)までにポストへ投函してください。